

呉の景気観測（DI 方式）

—令和 8 年 3 月調査結果—

呉商工会議所

製造業・非製造業共に中東情勢悪化で、先行きは厳しい状況。

— 4 月の大和ミュージアムのリニューアルオープンが観光関連を活気付ける —

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
- ・令和 8 年 3 月を前年同月と比較
- ・令和 8 年 4 月～6 月の先行き見通しを令和 8 年 3 月と比較
- ・調査時期 3 月
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業 100 社（回答 60 社、回収率 60.0%）

3 月の景況を見ると、下の表の通り、

総合（全業種） DI（良い－悪い）は 2.7→△1.7 と全体では前期に比べ 4.4 ポイント悪化
業種別では、**製造業**は、69.7%の企業が横ばいの回答で DI は 10.6→6.1 と 4.5 ポイント悪化
非製造業は、59.3%の企業が横ばいの回答で、DI は△5.6→△11.1 と 5.5 ポイント悪化。

【DI 方式について】

DI（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。

DI =（増加・好転等「良い」の回答割合）
－（減少・悪化等「悪い」の回答割合）

令和 8 年 4 月～6 月の先行き見通しでは、

総合（全業種） DI は△4.1→△1.7 と 2.4 ポイント改善の見通し。

業種別では、**製造業**は、DI は 7.9→△15.2 と 23.1 ポイント悪化の見通し。

非製造業は、DI は△16.7→14.8 と 31.5 ポイント改善の見通し。

呉市の景況

（株）マツダの新型車発売で自動車部品製造業・機械卸業では、底を打った状況で好調の先行き。航空機部品及び一部造船業も好調。しかし、2 月 28 日に始まったイラン攻撃は、製造業全体の 4 月～6 月の見通しが 12 月調べから 23.1 ポイント悪化と先行きの不透明感を与えている。

非製造業では、4 月 23 日の大和ミュージアムのリニューアルオープンに向けて、ホテルや近隣のスーパー、商店街が、呉市への観光客増加に期待が大きい。しかし水産卸業では近年漁獲量が減少し、牡蠣のへい死問題で売り上げの増加が見込めない。建設業は個人住宅受注が低迷し厳しい状況が続いている。

業種別景況（DI）

		2025 年 12 月 実績	2026 年 3 月 実績	今 期			12 月調 1～3 月 見通し	3 月調 4～6 月 見通し	来 期		
				回答社数構成比（％）					回答社数構成比（％）		
				好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）		2.7	△1.7	16.7	65.0	18.3	△4.1	△1.7	15.0	68.3	16.7
製造業		10.6	6.1	18.2	69.7	12.1	7.9	△15.2	3.0	78.8	18.2
非製造業		△5.6	△11.1	14.8	59.3	25.9	△16.7	14.8	29.6	55.6	14.8
	建設業	△25.0	△66.7	0.0	33.3	66.7	△37.5	△33.3	0.0	66.7	33.3
	卸売業	0.0	10.0	40.0	30.0	30.0	7.1	40.0	50.0	40.0	10.0
	小売業	0.0	△16.7	0.0	83.3	16.7	△33.3	0.0	16.7	66.7	16.7
	サービス業	0.0	△12.5	0.0	87.5	12.5	△25.0	12.5	25.0	62.5	12.5

呉市の業種DI(R6.6～R8.3)



	R6.6	R6.9	R6.12	R7.3	R7.6	R7.9	R7.12	R8.3
総合業種	△ 6.7	△ 13.2	△ 15.2	△ 10.2	△ 6.3	△ 7.1	2.7	△ 1.7
製造業	△ 12.8	△ 13.2	△ 8.1	△ 2.8	2.8	△ 8.1	10.6	6.1
非製造業	0.0	△ 13.3	△ 24.1	△ 21.7	△ 17.9	△ 6.1	△ 5.6	△ 11.1